

【戦略1 若い世代定住プロジェクト】

前期基本計画における重点戦略と各分野の関係							前期基本計画期間中の連携実績	
黒丸は特に関連が深い分野、白丸の分野が連携することでより高い効果を発揮する。	健康福祉	学習教育	産業雇用	環境自然	地域安心	都市交通	連携分野	連携内容
<b>1-1 ゆとりある暮らしを支えるまちづくり</b>								
(1)若い世代が魅力を感じるゆとりある住環境整備の促進					○	●	都市・交通 と 地域・安心	市所有地(旧教職員住宅用地)の売却時に、戸建住宅を主体とした周辺環境との調和を図るため、地区計画を変更し、民間開発による低層住宅地に誘導した。
(2)子ども連れで外出しやすい道路や公園・広場などの機能整備				○		●		
(3)みどりや文化資源などを活用した魅力ある暮らしの促進		○		●			環境・自然 と 学習・教育	郷土資料館や文化センター脇の森林に謎解きポイントを設けて、子ども達が謎を解きながらゲームを進める中でみどりや歴史・文化を学ぶイベントを開催した。
<b>1-2 働く場を生み出すまちづくり</b>								
(1)工業団地などにおける市民の雇用拡大			●				産業・雇用 と 健康・福祉	高齢者が生きがいをもち、社会の担い手になっていただけるよう、「高齢者向け就労・ボランティアマッチングイベント」を開催するに当たり、企業の参加が多い「若者向け就職マッチングイベント」と同時開催した。
(2)異業種・異分野間のネットワークづくりによる交流・連携の支援		○	●		○		産業・雇用 と 地域・安心	農業・商業・工業関係の各産業界の代表者や市民、経済団体などとの意見交換・情報交換の場である産業振興ネットワーク会議を開催した。
(3)未利用地や幹線道路沿道等における開発誘導			●			○	産業・雇用 と 都市・交通	公益的施設誘導地区への企業進出を促進するため、進出企業に対するインセンティブ策として、奨励金制度を創設した。
(4)起業希望者に対する支援のしくみづくりや起業を意識した学習機会の提供		●	●				産業・雇用 と 学習・教育	若い世代が仕事や地域等で活躍するきっかけづくりをするため、青少年女性センターによる起業イベントの中で女性の就労における多様な生き方、働き方などのワークライフバランスの講演会を開催した。
<b>1-3 子育てしたくなるまちづくり</b>								
(1)利便性の高い場所での保育機会の確保	●					○	健康・福祉 と 都市・交通	根公益的施設誘導地区において、商業施設等の開発に当たり、子育て支援施設も併せて誘導した。
(2)子育てに係る経済的負担の軽減	●							
(3)地域での親や子どもたちの居場所づくりや子育て支援のしくみづくり	●			○	○		健康・福祉 と 学習・教育	妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援に向けて、個々の子どもの状況に応じて健康子ども部と教育委員会で情報共有を図った。
							健康・福祉 と 学習・教育	小学生が放課後に安心・安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として、学童保育と放課後教室の連携を図った。
							健康・福祉 と 学習・教育	夏休みに第二小学校で放課後子ども教室の児童と白井第二学童の児童が交流会(流しそうめんを食べる)を行った。
							健康・福祉 と 学習・教育	放課後子ども教室と放課後児童健全育成事業(学童)の事業連携の調査・研究のため、生涯学習課と子育て支援課の職員が合同で先進地(我孫子市)の視察を行った。
(4)児童・生徒の個性に応じた学力向上など生きる力を育む教育の推進		●			○		学習・教育 と 地域・安心	地域の特性に応じた特色ある学校づくりを支援するとともに、地域から部活動サポーターを派遣した。

前期基本計画における分野間連携の実績

【戦略2 みどり活用プロジェクト】

前期基本計画における重点戦略と各分野の関係							前期基本計画期間中の連携実績		
黒丸は特に関連が深い分野、白丸の分野が連携することでより高い効果を発揮する。	健康福祉	学習教育	産業雇用	環境自然	地域安心	都市交通	連携分野	連携内容	
	<b>2-1 「魅せる農」のまちづくり</b>								
(1) 多様な形態の農業経営と担い手の支援		○	●				産業・雇用 と 学習・教育	農業の担い手を発掘・育成するため、民間の農業スクールと連携して新規就農ステップアップ講座を開催した。	
(2) 農商工の連携による、農産物の高付加価値化やブランド化			●		○				
(3) 駅周辺や地域における農産物の販売の場づくり		○	●			○	産業・雇用 と 地域・安心	地産地消を推進するため、JA西印旛やおばあくによる各地域での地元新鮮野菜の移動販売を支援した。	
							産業・雇用 と 健康・福祉	地産地消の推進に向けて地産地消応援店舗のPRを実施するに当たり、しろい食育サポート店の情報を庁内で共有し、連携を図った。	
(4) だれもが農業体験できるプログラムの実施や農に親しめる環境づくり		○	●				産業・雇用 と 学習・教育	JA西印旛の主催で、小学生などを対象とした田植え・稲刈り体験を開催した。	
<b>2-2 みどりが価値を生み出すまちづくり</b>									
(1) 地域での環境保全や創出の取り組みとしてのグラウンドワークの推進				●	●		環境・自然 と 地域・安心	神々廻市民の森でみどりの資源を育むため、市民団体と協働して花壇づくりなどの活動を展開した。	
							環境・自然 と 学習・教育	千葉大学大学院と共催して、神々廻市民の森で小学生を対象としたイベントを開催するとともに、白井高等学校美術部の協力を得て、神々廻市民の森の看板の改修を行っている。	
(2) 白井の自然環境の豊かさを知り育むための環境学習の推進		●		●	○		環境・自然 と 学習・教育	子ども達に環境に関心を持ってもらうため、市民団体と協働して、2つの小学校で教育計画に基づいた体験などを取り入れた授業を実施した。	
							環境・自然 と 地域・安心	市民が白井の環境の豊かさを知り、育むため、環境フォーラムや環境学習を市民団体と協働で開催した。	
<b>2-3 みどりにつながるまちづくり</b>									
(1) 自然とのふれあいや癒しの場としての里山の保全と活用	○			●	○	●			
(2) 市民によるみどりのネットワークづくりに対する支援				●	●		環境・自然 と 地域・安心	沿道のみどりを増やし、みどりのネットワークをつくるため、植栽活動を行う市民団体を支援した。	

前期基本計画における分野間連携の実績

【戦略3 拠点創造プロジェクト】

前期基本計画における重点戦略と各分野の関係							前期基本計画期間中の連携実績	
黒丸は特に関連が深い分野、白丸の分野が連携することでより高い効果を発揮する。	健康福祉	学習教育	産業雇用	環境自然	地域安心	都市交通	連携分野	連携内容
<b>3-1 都市拠点がにぎわうまちづくり</b>								
(1)市役所・白井駅周辺や西白井駅周辺などでの地域特性に合わせたにぎわいづくり			●			●	都市・交通 と 産業・雇用	公益的施設誘導地区への企業進出を促進するため、進出企業に対するインセンティブ策として、奨励金制度を創設した。
(2)工業団地への産業機能の集積に向けた環境整備			●			●	都市・交通 と 健康・福祉	根公益的施設誘導地区において、商業施設等の開発に当たり、子育て支援施設も併せて誘導した。
							産業・雇用 と 都市・交通	工業団地の質の向上に寄与する利便施設の誘導を図るため、都市計画変更の手続きを行った(継続中)。
<b>3-2 地域拠点がにぎわうまちづくり</b>								
(1)小学校区を基本的な単位としたまちづくり協議会の設立の推進					●		地域・安心 と 健康・福祉	小学校区単位のまちづくりのモデル小学校区(白井第三小学校区、大山口小学校区)において、地域の特性にあわせ自治連合会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員連絡協議会、青少年相談員、小学校、小中学校PTA、防犯指導員、交通指導員、消防団、高齢者クラブ、商店会等で構成する小学校区まちづくり協議会設立準備会を設立し、小学校区まちづくり協議会の設立を目指して取組を推進した。
							地域・安心 と 学習・教育	同上
(2)市内の様々な場における世代に関係なく利用できる居場所や交流の場づくり	●	○	○	○		●	健康・福祉 と 地域・安心	各地域における居場所や交流の場を創出するため、サロン運営を希望する市民団体を支援するとともに、市民団体の交流会議を開催した。
							健康・福祉 と 地域・安心	障がいのある人及びその家族が、住み慣れた地域で生活できるよう、地域生活支援拠点施設等の整備に対して補助した。
							都市・交通 と 産業・雇用	交流・憩いの場を創出し、公園利用者の利便の向上を図るため、白井総合公園内での民間活力を活用したPark-PFIの事業手法を検討した。
							産業・雇用 と 地域・安心	西白井コミュニティプラザを様々な世代が気軽に集まり交流できる場とするとともに、災害時は避難所としての初動対応を整備して安心なまちづくりを推進するため、地域の魅力を創造し、地域の発展および活性化を目的とした地元の人材によるNPO法人を指定管理者に選定した。
(3)地域の人や団体を活かした生きがいづくりや健康づくりの場の充実	●	●			○	○	健康・福祉 と 地域・安心	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民ボランティアによる主体的なサロン運営や高齢者宅への訪問見守りなどのサービスを創出した。
							健康・福祉 と 産業・雇用	高齢者の孤立化・孤独死を防ぎ、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、民間企業と協定を締結し、普段の業務の中で高齢者の緩やかな見守りから支援につなげる仕組みを運用した。
							学習・教育 と 地域・安心	市民大学校で市民の主体的な学びを支援し、卒業生に市民団体や地域活動の情報を提供するなど、学習成果を地域での実践につなげた。
							学習・教育 と 地域・安心	いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しめるよう、地域スポーツの拠点である総合型地域スポーツクラブの活動を支援した。
							健康・福祉 と 地域・安心	要介護状態になることを予防し、高齢者の孤立化を防ぐため、介護予防を目的とした自主グループの立ち上げや活動の継続を支援した。
							健康・福祉 と 学習・教育	小学生・教諭・梨農家・大学など多くの関係者の協力を得て、子どもの健康課題を把握し、課題の改善に向けた取組を進めるために、白井なしトレ体操第2を作成した。
							健康・福祉 と 産業・雇用	特産の梨を題材とした体操を作成するため、梨PR委員会の方々をはじめ梨農家の方の協力を得て、白井なしトレ体操第2を作成した。
							健康・福祉 と 地域・安心	地域ぐるみで主体的に運動などに取り組むきっかけづくりとして、白井なしトレ体操第2をはじめ年齢層に合わせた体操を地域のイベント等で紹介し、実施した。地区社協などの協力を得て、白井なしトレ体操第2を周知し、運動習慣の必要性を普及啓発した。
<b>1-3 拠点がつながるまちづくり</b>								
(1)コーディネーターの発掘・育成	●	○			●		地域・安心 と 学習・教育	地域づくりを活性化するため、地域づくりコーディネーター講座を開催し、受講生を地域でのワークショップのファシリテーターとして派遣した。
(2)都市拠点と各地域を結ぶ道路ネットワークの整備					○	●		
(3)利便性の良い交通ネットワークの確保	○				○	●		